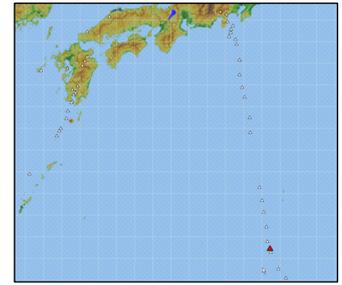


(75. 北福德堆)

75. 北福德堆 きたふくとくたい Kita-Fukutokutai

北緯 24° 25.0′ 東経 141° 25.0′ 水深-73m (山頂中央部)



概要

南硫黄島と硫黄島の間付近に位置する海底火山で、1937年ころから2001年にかけて時々変色水等が観測されている。この付近を漁業関係者は“海勢場(かいせのば)”と呼んでいる。

地形図

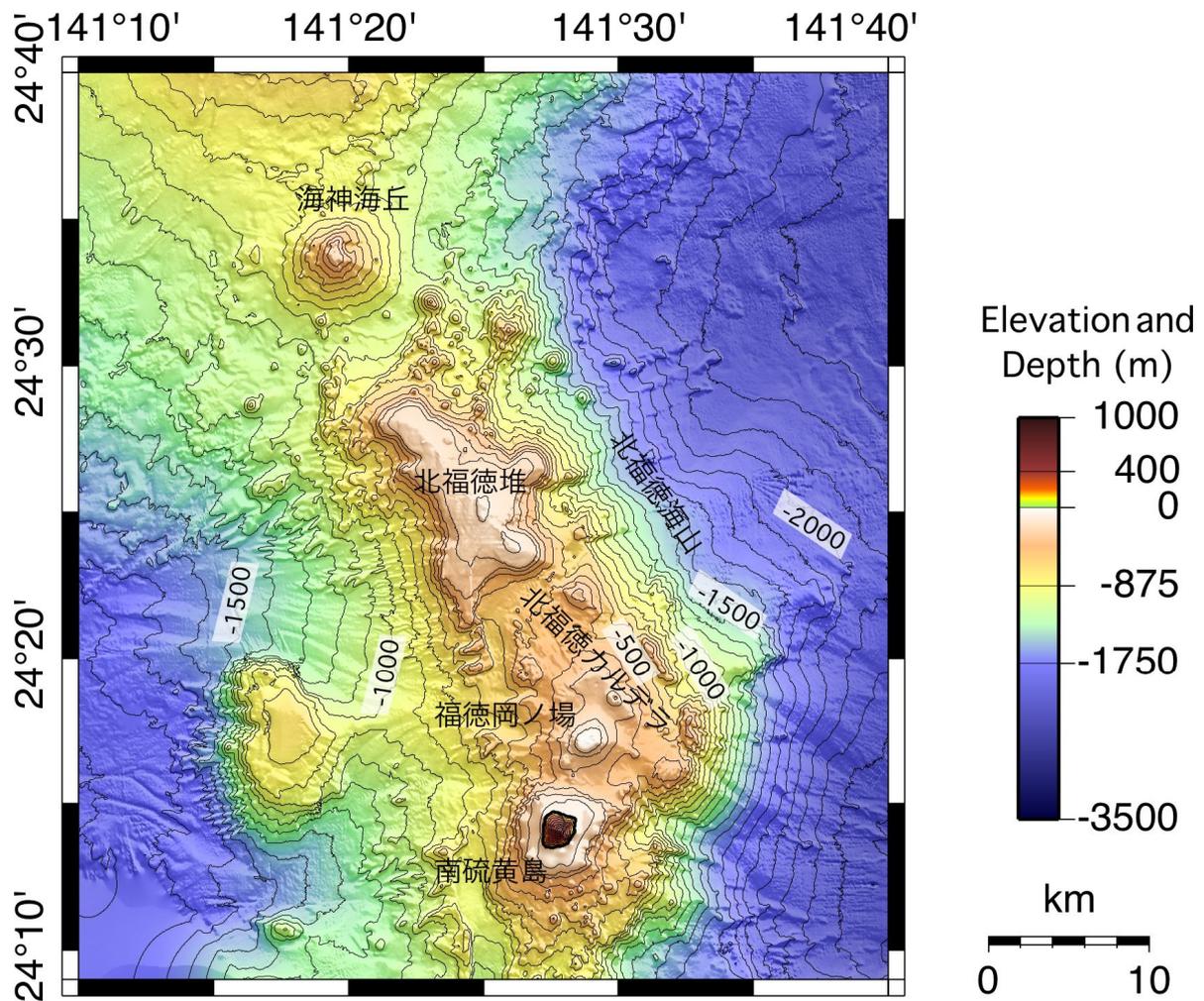


図 75-1 北福德堆周辺の海底地形図 (海上保安庁海洋情報部).

噴火活動史

・有史以降の火山活動（▲は噴火年を示す）

噴火年代	現象	活動経過・被害状況等
1937(昭和12)年 2,3	海水変色、火山ガス	
▲1947～59(昭和22～34)年 ^{2,3}	マグマ噴火、あるいはマグマ水蒸気噴火？(海水変色) ²	この間、複数の漁船から火山活動の観測報告がある。1947～59年に「硫黄臭のある変色水帯」、1953～54(昭和28～29)年には、硫黄・軽石流を確認(礁上から硫黄が湧き出るように流出、また、軽石が浮流していた)。
1988(昭和63)年 2,3	噴煙？	1月27日。漁船から海底火山の爆発により、高さ約100mの噴煙を確認との報告があり、直ちに調査を実施したが確認できず。
2001(平成13)年 3,4	海水変色 ^{3,4}	10月30日。N24° 26.6′、E141° 22.7′を中心とした場所 ¹ 。

※噴火イベントの年代、噴火場所、噴火様式等については、(独)産業技術総合研究所の活火山データベース(工藤・星住, 2006-)および海域火山データベース(海上保安庁海洋情報部, 2006)を参考に、文献の追記を行った。

【引用文献】

- 海上保安庁海洋情報部 (2002) 海底火山の最近の活動について. 火山噴火予知連絡会会報, **81**, 88-91.
- 伊藤弘志・堀内大嗣・芝田厚・鈴木晃・小山薫 (2012) 日本周辺海域火山通覧(第4版). 海洋情報部研究報告, **48**, 41-73.
- 気象庁 (2005) 北福徳堆. 日本活火山総覧(第3版), 458.
- 海上保安庁海洋情報部 (2006) 海域火山データベース (<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/GIJUTSUKOKUSAI/kaiikiDB/list-2.htm>).
- 佐藤孫七・佐藤久(1972) 海底火山と船舶, 伊豆半島, 東海大学出版会, 341-365.

関係する主な気象官署

機関・部署名	所在地	電話番号
東京火山監視・情報センター	(気象庁本庁) 東京都千代田区大手町 1-3-4	03-3212-8341
東京管区気象台総務部業務課	東京都千代田区大手町 1-3-4	03-3212-2949